

# 車いす 病院に贈る

## 上富田 「愛の園」ボランティア

車いすを寄贈した「愛の園」バザーボランティアグループの林弘子さん(左)と山崎彩子さん(中央)に感謝状を手渡す赤木秀治病院長(右)田辺市新庄町で



「愛の園」バザーボランティアグループは、田辺市新庄町の紀南病院に車いす3台を寄贈した。

同グループは真夏と真冬以外で月1回、上富田町岩田の旧特別養護老人ホーム「愛の園」でバザーを開き、グループのメンバーや地域の人が必要になくなった衣類や食器など持ち寄った物を販売している。その収益金を車いすの購入に充てた。

贈呈式にグループ代表の山崎彩子さんと林弘子さんが訪れ、車いすを届けた。赤木秀治病院長は「車いすは不足しているので、ありがたく使わせていただきます」と感謝した。

山崎さんは「グループのメンバーが病院での車いすの必要性を感じたことがきっかけ。自分たちにとっても必要になるものなので寄贈した」、林さんは「バザーのボランティアで地域の人々にお世話になっており、それを還元した

かった」と話した。

紀南病院のほかに、南和歌山医療センター(田辺市)に3台、白浜はまゆう病院(白浜町)に1台、養護老人ホーム椿園(同)、田辺中央病院(田辺市)、玉置病院(同)に各2台の車いすを寄贈した。